

平成30年度 第14回教育研究評議会議事要録

日時 平成31年2月14日（木）14:00～16:30
場所 事務局第1会議室
出席者 三村学長，尾崎理事，太田理事，岩切理事，鳥羽田理事，佐川副学長，折山副学長，内田人文社会科学部長，荒川教育学部長，田内理学部長，増澤工学部長，戸嶋農学部長，栗原全学教育機構長，松坂評議員，田中評議員，蓮井評議員，小野寺評議員，岡田評議員，吉田評議員，乾評議員，梅比良評議員，大久保評議員，福與評議員

議 題

審議事項

- 1 4年目終了時評価における教育研究組織の評価単位に関する意向調査について
- 2 学生事故案件に関する今後の対応策について
- 3 一般財団法人常陽地域研究センターからの寄附の受け入れについて
- 4 社会連携センターの業務見直しに伴う国立大学法人茨城大学事務組織規程の一部改正について
- 5 人事労務関係法令改正への対応について
- 6 駐車環境(有料化)について
- 7 国立大学法人茨城大学における学生納付金その他の費用に関する規則の一部改正について
- 8 経営協議会学外委員の候補者について
- 9 教員の休職について
- 10 その他

報告事項

- 1 教員の人事について
- 2 自己点検・評価制度の見直しについて
- 3 平成30年度後学期 学長と学生の懇談会の実施報告について
- 4 平成31年度運営費交付金の配分予算状況について
- 5 授業料口座振替にかかる対象金融機関の拡大について
- 6 水戸市いっせい防災訓練への参加について
- 7 平成31年度一般入試，帰国子女入試及び私費外国人留学生入試の志願状況
- 8 茨城大学リカレント教育プログラムについて
- 9 その他

議 事 概 要

I 審議事項

- 1 4年目終了時評価における教育研究組織の評価単位に関する意向調査について
学長から，審議願いたい旨の提案があり，さらに，佐川大学戦略・IR室長から資料1に基づき説明があり，審議の結果，提案のとおり了承された。
- 2 学生事故案件に関する今後の対応策について
学長から，審議願いたい旨の提案があり，さらに，学務部長及び西川学長特

別補佐から資料2に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

【主な意見】

○学生への連絡対応フローについて、教員が対応すべき範囲を具体的に決めていただきたい。

○既に対応方針を作成してある学部もあるので、内容のすり合わせをしていただきたい。

○成績通知を行うタイミングをもっと早い段階で行うべきではないか。

- 3 一般財団法人常陽地域研究センターからの寄附の受け入れについて
学長から、審議願いたい旨の提案があり、さらに、総務課長から資料3に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

【主な意見】

○管理運営経費が必要になるので、プロフィット・センターとして活用することを考えるべきではないか。

○本学と産業会館内に所属する事業所などが積極的に交流を行えるような取り組みが必要ではないか。

- 4 社会連携センターの業務見直しに伴う国立大学法人茨城大学事務組織規程の一部改正について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、さらに、総務課長から資料4に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

- 5 人事労務関係法令改正への対応について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、さらに、人事労務課長から資料5に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

○長時間労働の是正を目的とした制度であるので、勤務時間の管理と長時間労働の抑制をセットで考えていただきたい。

- 6 駐車環境(有料化)について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、さらに、財務課長から資料6に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

○当初の予定から変更になった利用料金について、日立キャンパスの構成員に向けた説明会を開催していただきたい。

○利用料金の使途の透明化を行っていただきたい。

○今後の詳細な運用を決めていく上で、学内で行う教育活動や社会貢献活動が委縮しないようにしていただきたい。

- 7 国立大学法人茨城大学における学生納付金その他の費用に関する規則の一部改正について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、さらに、財務課長及び事業推進課長から資料7に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

- 8 経営協議会学外委員の候補者について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、さらに、総務課長から資料8に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

9 教員の休職について

学長から、審議願いたい旨の提案があり、さらに、工学部長から資料9に基づき説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

10 その他 なし

II 報告事項

1 教員の人事について

学長から、資料10に基づき報告があった。

2 自己点検・評価制度の見直しについて

佐川大学戦略・IR室長から、資料11に基づき報告があった。

3 平成30年度後学期 学長と学生の懇談会の実施報告について

西川学長特別補佐から、資料12に基づき報告があった。

4 平成31年度運営費交付金の配分予算状況について

財務課長から、資料13に基づき報告があった。

5 授業料口座振替にかかる対象金融機関の拡大について

財務課長から、資料14に基づき報告があった。

6 水戸市いっせい防災訓練への参加について

総務課長から、資料15に基づき報告があった。

7 平成31年度一般入試、帰国子女入試及び私費外国人留学生入試の志願状況

折山副学長から、資料16に基づき報告があった。

8 茨城大学リカレント教育プログラムについて

太田理事から、資料17に基づき報告があった。

9 その他

・太田理事から、BYODに関するFDと授業改善のためのワークショップ型研修会「授業の基本」についての案内があった。

III 監事からの意見

学生事故案件について、セーフティーネットの点検と発生防止研修が速やかに行われたことは非常に良かった。さらに、教職員が本気で見守っている態勢を学生に伝えて、大学として学生を孤立させない努力をしていることをみせていくことも、学生を事故から守るために有効なのではないか思う。

IV その他 なし

次回 教育研究評議会開催
3月13日（水） 14時00分から